

公益社団法人日本コンクリート工学会北海道支部

「コンクリート構造物が受ける力学・環境作用と損傷度の実態調査研究委員会」活動報告会

—参加募集—

開催日：2019年9月17日（火）

申込締切：2019年9月10日（火）

主催：公益社団法人日本コンクリート工学会北海道支部

コンクリート構造物をひとつのシステムと考え、そのシステムを構成する要素（部材）の寿命を明確に定義するライフタイムデザインを実現する上で、設計と維持管理における構造性能評価の連続性の確保が求められます。そのためには、コンクリート構造物が実際に受ける作用と損傷度、そして性能との関係性を明らかにする必要があります。

日本コンクリート工学会北海道支部では、2017年度から2年間にわたり「コンクリート構造物が受ける力学・環境作用と損傷度の実態調査研究委員会（委員長：佐藤靖彦・早稲田大学教授）」を設置し、コンクリート構造物に作用する外力や性能評価に関する調査・研究を行って参りました。

この度、活動の成果をとりまとめ、活動報告会を下記の要領にて実施することになりました。つきましては、ご多忙の折とは存じますが、何卒ご参加くださいますようお願い申し上げます。

記

開催日時：2019年9月17日（火）15：00～17：00

開催場所：札幌エルプラザ 4F「大研修室」 札幌市北区北8条西3丁目

参加費（テキスト代含む）：会員：2,000円、非会員：3,000円、学生：1,000円

参加費は当日受付にてお支払いください。学生の方は学生証をご提示ください。なお、参加費には消費税を含みます。

定員：70名

申込方法：氏名、会員番号（会員の方のみ）、所属（勤務先・学校名）、電話、E-Mailアドレスを明記のうえ、下記申込先までメールにてお申込みください。

申込締切：2019年9月10日（火）（定員に達し次第、締め切りいたします）

申込先：公益社団法人日本コンクリート工学会北海道支部 青野

E-Mail：jci-hkd@jci-h.org Tel：080-1866-1863

プログラム（予定）：

15:00-15:05 開会の挨拶

15:05-15:20 活動主旨

15:20-15:35 高速道路における現状

15:35-15:50 港湾・漁協における現状

15:50-16:10 モニタリング事例

16:10-16:30 塩害・凍害を対象とした外力・損傷・性能評価の試み

16:30-16:55 床版を対象とした外力・損傷・寿命評価の試み

16:55-17:00 閉会挨拶